

Windowsによる接続方法

PuTTYターミナルの設定

1. PuTTYのインストール

PuTTY は以下のサイトからダウンロードすることができる。

<http://www.chiark.greenend.org.uk/~sgtatham/putty/>

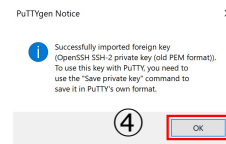
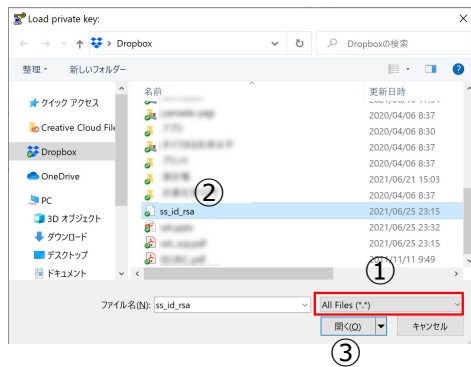
“The latest version is 0.75. **Download it here**”をクリックするとダウンロードページへ行ける。そこで、自分のPCに合ったパッケージ（多くの人は64-bit x86: putty-64bit-0.75-installer.msiだろう）を選び、ダウンロードする。それを実行し、標準仕様でPuTTYをインストールする。

2. 秘密鍵の変換

PuTTYと一緒にインストールされるPuTTYgenを起動する。



ここをクリックする。

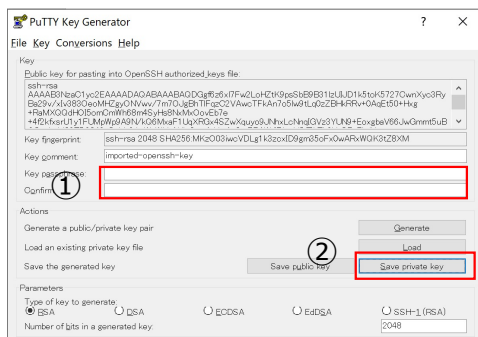


①All Filesを選ぶ

②配布されたss_id_rsaファイルを選ぶ

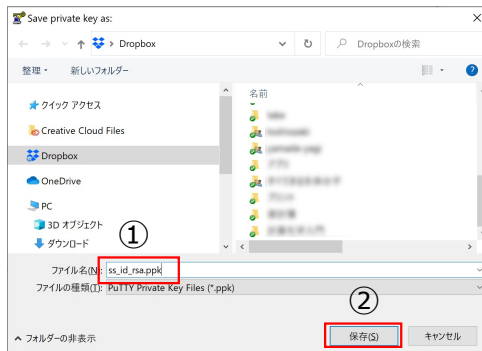
③開く

④OKをクリック



①パスワードを入力

②Save private keyをクリック

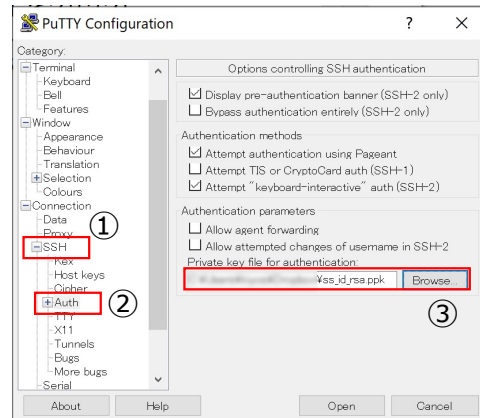


①名前を付ける。何でもよいが、例えば、ss_id_rsa.ppkとする。

②保存をクリックすると、PuTTY形式 (ppk) の秘密鍵が生成する。

3. サーバへの接続

PuTTYを起動し、生成した秘密鍵ファイルを指定する。

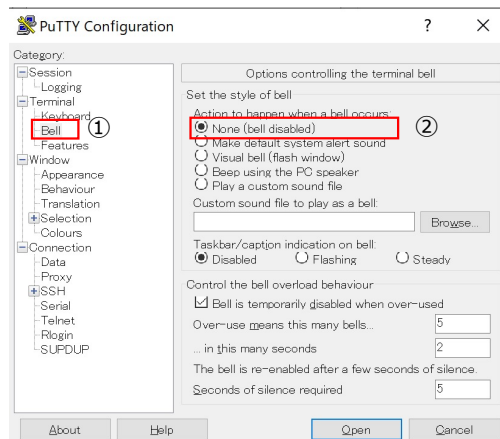


① SSHの横の+ボタンをクリックし、メニューを開く。

② Authをクリックする。

③ Browseをクリックし、生成したPuTTY形式の秘密鍵を選ぶ。

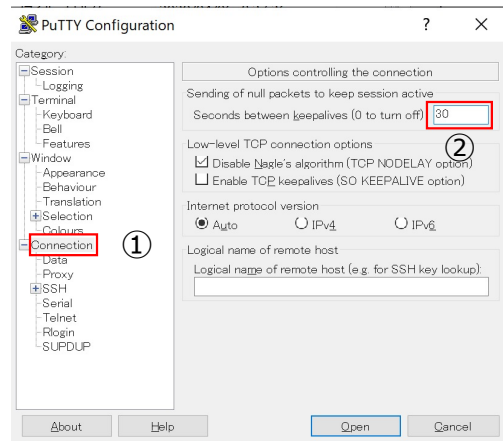
個人的な好みだが、ビープ音がうるさいので、止める。



① Terminalの下にある、Bellをクリックする。

② 右側にベルに関するオプションが現れるので、None (bell disabled)ボタンをチェックする。

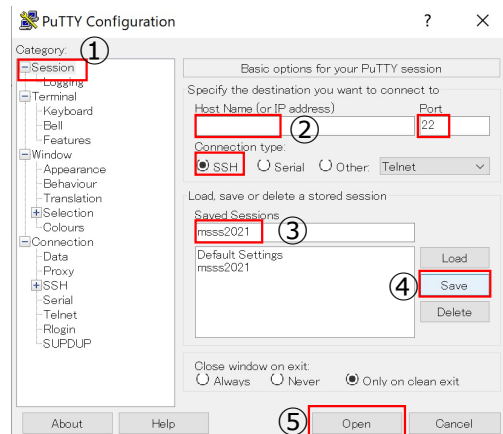
接続が切れないように、ダミーコマンドを定期的に打つようにする。



① Connectionをクリックする。

② 該当箇所を30にする。（30秒おきにコマンドが送られる）

設定を保存し、システムにアクセスする。



①Sessionを選択する。

② 下記情報を入力

Host name: xxxx.xxxx.xx

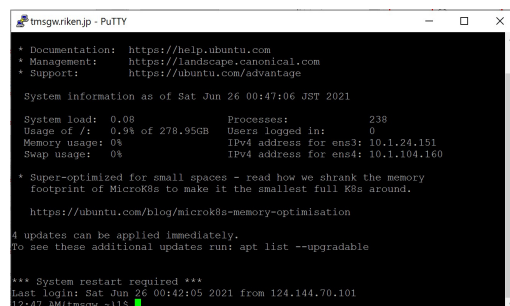
Port: 22

Connection type: SSH

③ Saved Sessionsにセッション名を入力する。（例：msss2021）

④ 保存をクリックすると、Saved Sessionsに追加される。

⑤ Openをクリックすると、ターミナルが立ち上がる。



```
* Documentation:  https://help.ubuntu.com
* Management:    https://landscape.canonical.com
* Support:       https://ubuntu.com/advantage

System information as of Sat Jun 26 00:47:06 JST 2021

System load:  0.08      Processes:      238
Usage of /:   0.9% of 278.95GB   Users logged in:  0
Memory usage: 0%          IPv4 address for ens3: 10.1.24.151
Swap usage:   0%          IPv4 address for ens4: 10.1.104.160

* Super-optimized for small spaces - read how we shrank the memory
  footprint of MicroK8s to make it the smallest full K8s around.
  https://ubuntu.com/blog/microk8s-memory-optimization

4 updates can be applied immediately.
To see these additional updates run: apt list --upgradable

*** System restart required ***
Last login: Sat Jun 26 00:42:05 2021 from 124.144.70.101
12:47 AM(tmagw ~)ls
```

login asの後にユーザ名とパスワードを入力し、エンターすると、サーバに接続でき、左のような画面になる。

*次回以降は、Save Sessionsのmsss2021を選び、Loadをクリックすると設定が復元される。新たに入力し直す必要はない。

WinSCPによるファイル転送

1. WinSCPのインストール

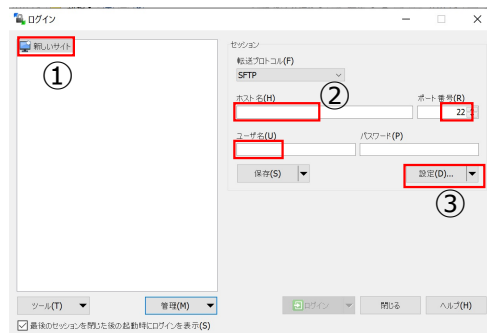
WinSCPは以下のサイトからダウンロードすることができる。

<https://winscp.net/eng/download.php>

“Download WINSCP 5.19 (10.9 MB)”をクリックすると、WinSCP-5.19-Setup.exeのダウンロードが始まる。ダウンロードが完了したら、これを実行すると、インストールが始まる。途中で、PuTTYの設定を検出したら、「はい」をクリックすると、msss2021への接続が自動的にセットアップされる。

2. サーバへの接続

PuTTYの設定を検出してくれなかったり、やり直したい場合、以下のようにして接続をセットアップする。



①新しいサイトを選択する。

②下記情報を入力

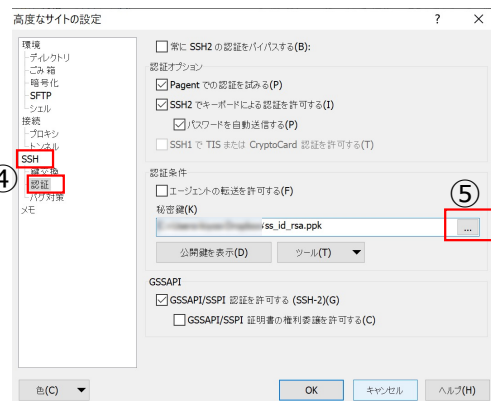
ホスト名: xxx.xxx.xxx

ポート番号: 22

ユーザ名: xxx

パスワード: xxx

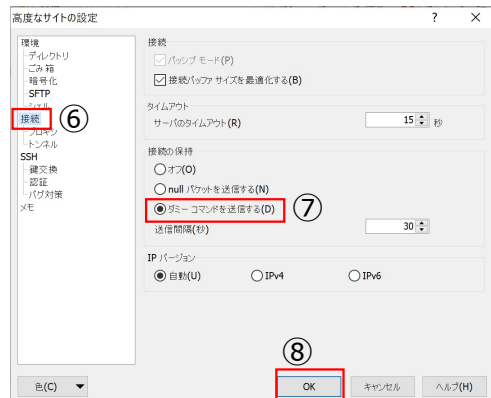
③設定をクリックする。



④SSH, 認証をクリックする。

⑤ ...ボタンをクリックし、PuTTY形式の秘密鍵を選択する。

しばらく操作しない間に接続が切れるのを防ぐ



⑥接続をクリックする。

⑦ダミーコマンドを送信、にチェックする。

⑧OKをクリックし、メイン画面へ戻る。



⑨保存をクリックし、適当な名前で保存する。

⑩ログインをクリックし、接続する。

3. 主な使い方

- ・ 左側に自分の端末、右側にサーバのファイルが表示され、エクスプローラと同じ要領でディレクトリを移動できる。
- ・ ドラッグ・ドロップでファイルのアップロード、ダウンロードができる。
- ・ サーバ側のファイルをダブルクリックすると、エディターが開き、閲覧・編集・保存ができる。
- ・ リロードボタンを押すと、情報が更新される。
- ・ 「新規」ボタンから、ファイルやディレクトリを作成できる。

